

ふくしま県をつくるしごと

TYPE of WORK

道路

安全・安心な・活力ある未来へつなぐ「道づくり」

道路は、人・物・情報そして文化が自由に行き来し、産業・経済から日常生活を支える最も基本的で重要な社会基盤です。本県の特性、各地域のご意見やニーズ等を踏まえ、「安全・安心な、活力ある未来へつなぐ道づくり」の実現を目指して、道づくりを進めています。

■主な事業

国道401号 博士峠
(会津美里町、昭和村)
道路改良

新しいバイパス道路の整備により、冬期通行止を解消し、年間をとおして、安全・安心に通行できる環境を整えました。



会津美里町、昭和村

河川

命を守る「川づくり」

災害から人の命や財産を守るため、川幅を広げ、堤防をつくるなどの改修工事を進めています。また、河川水位等の情報提供を行うため、危機管理型水位計や簡易型河川監視カメラの設置にも取り組んでいます。

■主な事業

夏井川
河川改良復旧

令和元年東日本台風により甚大な浸水被害が発生したことから、河道掘削、築堤、護岸など、14.9kmにわたって大規模な改修を進めています。



いわき市

まちづくり

地域が主役の「まちづくり」

地域の方が主役となり未来に希望が持てる、個性ある美しいまちづくりを実現するため、地域の方や地域づくり団体などと協力して、風土や観光資源などを活かした「まちづくり」に取り組んでいます。

■主な事業

国道252号七日町の
大正浪漫溢れる
まちづくり

地域の方と街なみの景観のあり方などを検討し、歩いて楽しいまちづくりを進めています。休日には多くの観光客が訪れ、まち歩きを楽しんでいます。



会津若松市

建築

安全・安心で快適な「建築・住まいづくり」

持続可能な地域づくりと豊かな住生活の実現に向け、ユニバーサルデザインによる県有建築物の整備のほか、県営住宅などの適正な維持管理、民間建築物の耐震化、県外からの移住者や子育て世帯への住宅取得の支援等、地域の活性化に取り組んでいます。

■主な事業

福島県
郡山合同庁舎

来庁者に分かりやすく、大規模災害時にも迅速な災害応急対策活動を可能とする新たな庁舎を整備します。



郡山市

復旧・復興

復興を全力で成し遂げる「決意」

東日本大震災により被災した公共土木施設の復旧を進めるとともに、帰還困難区域となっている地域の早期の復興・再生のため、関係者と協力し、帰還に向けた環境整備に取り組んでいます。

■主な事業

双葉シンボル軸
(双葉町)
井手長塚線

東日本大震災からの復興・創生を支援するため、復興拠点へのアクセス道路の整備をしています。



双葉町

INFORMATION

県職員を目指す皆さんへ

福島県庁 技術職ナビゲーター面談

技術系職員のリアルな声を聞く

県職員の業務や魅力を知っていただくために、若手・中堅職員がナビゲーターとして、個別面談を実施する制度です。就職説明会では、なかなか聞けない技術系職員のリアルな話をより詳しく聞けます。ぜひ気軽にお申し込みください。



対象者 福島県職員として働くことに興味のある方
(高校生以上)
会場・時間 ナビゲーターの職場(県庁等)
1時間程度(平日 9:00~17:00)
申込方法 お申込フォームより必要事項を入力してお申し込みください。

- 申込受付後、面談日時の調整のため電話又はメールでご連絡します。
 - 友人と一緒に面談も可能ですので、日程調整の際に申し出てください。(申込は各自必要)
 - 採用試験・選考試験の結果には一切影響しません。
- ※詳しくは、福島県人事委員会事務局ホームページの採用情報をご覧ください。

学生インターンシップ

職場体験で学ぶ

公共事業の仕組みや技術系職員の業務内容、職場環境などについて幅広く知ってもらうとともに、職業意識の向上やキャリア育成の一環として、福島県土木部の職場を体験するインターンシップ実習を行っています。

対象者 福島県職員として働くことに興味のある大学生等
(学年の条件あり)
実施場所 福島県内の建設事務所等
研修期間 7月~9月のうちの2週間程度
受入人数 20名程度(令和5年度受入実績12名)
申込方法 希望される方は学内の就職支援担当課又は担当教員などを通じて、研修希望日の1ヶ月前までを目安に、福島県人事課へメールでお申し込みください。
(大学生の皆様は大学を経由)

土木(先行実施枠)試験

県職員への新たなルート

- 令和3年度から土木職(先行実施枠)試験を実施しています。
 - 特別な公務員試験対策は不要のため、受験いただきやすい試験内容です。
 - 第1次試験を4月に実施し、6月に最終合格が決まります。従来試験(6月)との併願も可能で、チャンスが広がります。
- ※詳しくは、福島県人事委員会事務局ホームページの採用情報をご覧ください。

勤務条件

※令和6年4月1日見込み

給与 [大卒程度] 207,100円
[高卒程度] 174,400円
諸手当 扶養手当、地域手当、住居手当、通勤手当ほか
勤務時間 原則8:30~17:15(月~金)
完全週休2日制
休暇制度 年次有給休暇(年間20日)、その他、夏季・結婚・出産・病気・子育て・介護・ボランティアなどの休暇あり

- 各試験の詳細については、ホームページの受験案内ページに掲載予定です。(掲載予定日/大卒程度:4月中旬、高卒程度:5月上旬、民間等経験者:7月下旬)
- 欠員の状況などにより募集しない職種もあります。

試験実施状況

職種	令和5年度		令和4年度		令和3年度		
	合格者数	競争倍率	合格者数	競争倍率	合格者数	競争倍率	
土木	大学卒程度	5	2.2	7	1.7	10	1.7
	大学卒程度(先行実施枠)	11	1.6	14	1.6	7	4.6
建築	高校卒程度	3	1.3	1	2	3	1.3
	民間経験者	6	1.3	5	2.2	4	2.8
土木	大学卒程度	3	1.3	3	1.7	-	-
	民間経験者(R5新設)	1	1.0	-	-	-	-

土木部の若手職員が業務内容と仕事の魅力について紹介しております。
ぜひ御覧ください。 [福島県土木部の職員紹介](#)

お問い合わせ

このパンフレットについては
福島県土木部土木企画課 TEL(024)521-7457(直通)
〒960-8670 福島県福島市杉妻町2番16号

詳しい情報は、
Webサイトからどうぞ!▶
[福島県土木企画課](#)



採用PR動画は
こちらから▶

福島県土木部

災害記録を伝える 施設が完成した。 経験と教訓が、後 世に伝わるこ とを祈った。

2024年度
福島県
職員募集

土木職・建築職

土木部職員の採用等は
こちらから▶





なんてことない日常も、 一生の宝物になる。

その任務は、災害の記録を伝える
施設の現場だった。
その施設が完成した。
経験と教訓が、後世に伝えることを祈った。

その任務は、港の照明設計だった。
ライトが夕暮れの港を照らす。
この鮮やかな光は、
いったいどこまで届くのだろう。

計画に携わった公園を
散歩する親子の足どりは、
なんだかすこし弾んでいるように見えた。

簡単な仕事はない。けれど、
お釣りがくるくらい、報われもする。

そこに住む人々が、
いつもの明日を暮らせるように、
今日も誰かの日常を描いている。

INTERVIEW 01

不安を解消して
くれたのは、
サポート職員の
存在だった。



〔建築〕
土木部
営繕課
(令和2年度採用)

月一人あたりの
超過勤務時間数
約**19**時間



特別支援学校の設計委託業務の監督や、
県有建築物（学校や県立図書館、庁舎など）
の維持・保全に係る技術的支援を中心とした
業務を行っています。大きなプロジェクトに
携わることができ、県民の皆様の安全・安心に
繋がる業務ですので、大きなやりがいを感じて
います。

入庁して最初の1年間は、教育や相談役
として「サポート職員」が1名付いてくだ
り、とても安心しました。この教育
制度のおかげで、仕事に取り組む姿勢や
円滑に仕事を進める方法など、様々なこ
とを教わりながら職場に慣れることが
できました。

INTERVIEW

教 育

INTERVIEW 03

子育てと仕事が
両立しやすい
環境で働ける。



〔土木〕
小名浜港湾建設事務所
建設課
(平成24年度採用)

年平均
有給取得率
約**12**日



小名浜港湾建設事務所では小名浜港の計
画業務を中心にを行っています。現在
は、県民の皆様の声を大事にしま
が、将来の小名浜港をより良くする仕
事を行っています。ワークライフバ
ランスという点からお話すると、福島県
の土木・建築職は子育てをしながら働

やすい環境だと思います。私以外にも
子育てをしながら働いている同僚や上
司が多いので、柔軟な働き方に理解が
得られやすいですね。リモート環境が
整っているので、例えば業務の一部を
在宅で行うことも可能です。子育てと
仕事を両立できる環境だと感じます。

INTERVIEW

ワークライフバランス

ここが 気になる! Q&A!

Q 女性が働きやすい職場ですか?
A 仕事内容、配属、昇任などにおいて男女の区別はなく、女性職員も幅広い業務にチャ
レンジできます。また、出産・子育て支援制度が充実しており、男女問わず、多くの職
員が制度を積極的に利用しています。令和4年度の育児休業取得率は、同年に新た
に育児休業が取得可能となった女性職員で100%となっており、男性職員も62.9%
が取得しています。男性も女性も仕事と育児を両立させやすい職場環境です。

Q 土木・建築職員として
求められる能力はありますか?
A 土木部で行う事業には、建設コンサルタントや建設会社、市町村、地域住民など、
様々な関係者が携わります。事業を進めるにあたり発生する様々な課題に対応する
ため、これら関係者との調整役として事業を推進していく「マネジメント力」が、求めら
れますが、業務を通じて身につけていきます。なお、建築職では、県有建築物の設計・
監理や建築確認申請の審査の業務等に従事するため、採用後に一級建築士等の資
格を取得することが望まれます。

Q 趣味にもある程度時間を使
いたいのですが、休暇制度について
教えてください。
A 年次有給休暇は、1年ごとに20日付与され繰越により最大40日となります。基本的
には職員が休みたい時に自由に取得できる休暇です。このほか、夏季、結婚、出産、
病気、子育て、介護、ボランティアなどを事由とする休暇もあります。

その他のQ&Aは、下記URLまたはQRコードよりご覧ください。
<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41025a/dobokusyokuin-qa.html>



INTERVIEW 02

研修業務を通じて、
新技術の推進と
部内の人材育成を。



〔土木〕
土木部
技術管理課
(平成26年度採用)

専門研修数
約**27**コース
(R5)



土木部の研修担当として、部内で実施
する研修の計画策定や研修の運営を中心とした
業務に取り組んでいます。他にも、情報通信技術
を活用した工事（ICT活用工事）や3次元モデルを
活用した業務（BIM/CIM活用業務）を
普及させるための業務も行いながら、

新たな技術を浸透させ、駆使するための
取組を推進中です。現在は研修関連
業務が中心ですが、以前に配属されて
いた土木事務所では、図面の見方や設
計書の作成など、一連の工事・業務の
流れを教えながら後輩職員をサポート
していました。

INTERVIEW 04

各種制度を活用し、
子どもとの時間を
しっかり確保。



〔電気〕
土木部
営繕課
(平成23年度採用)

男性職員年間
育児休業取得率
62.9%



土木部の営繕課で、県有建築物（学校や
県立図書館、庁舎など）の整備や営繕工
事に関するガイドラインの作成を行って
います。主に担当しているのは、大規模
な新築事業の設計・工事監理です。規模
だけでなく、やりがいも大きな仕事です
ね。ワークライフバランスも充実してお

り、毎週水曜日の「ノー残業デー」は仕
事を調整して早めに帰宅し、子どもとの
時間を楽しむようにしています。子ども
の行事などに合わせて休暇が取れる「子
育て休暇」という制度を活用すること
で、平日でも子どもの行事に出席でき
るのが助かります。